

〔消防関係〕

○消防力の現況

(1) 消防水利一覧

(平成23年4月1日現在)

種別 地区別	合 計	公 設 消火栓	私 設 消火栓	公 設 貯水槽	私 設 貯水槽	溜 池	貯水池	プール	泉 池	井 戸	河 川	簡易水道 消 火 栓
中央市	940	805	7	122	6	0	0	8	2	0	0	223

(2) 消防車両及び小型動力ポンプ配置状況

(平成23年4月1日現在)

配置場所	車両名等	合 計	普 通 ポ ン プ 車	高 規 格 救 急 車	救 急 車	小型動力 ポンプ	水槽付 ポンプ車
南消防署	玉穂出張所	2	1		1		
	田富出張所	3	1	1		1	
	中道出張所	2			1		1

(3) 消防団員数及び機械一覧

(平成23年4月1日現在)

区分 消防団別	条 例 定 数	実 員 合 計	階 級								機 械			機 械 置 場	団 本 部 車 両
			団 長	副 団 長	本 部 員	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	ポ ン プ 車	可 搬 式	積 載 車		
中央市消防団	玉穂分団	465		1		2	4	12	12	70	2	10	10	12	
	田富分団		1	1		3	6	14	14	133	3	13	14	16	
	豊富分団			1		3	6	6	6	127	7	1	1	6	1
	計	465	1	3		8	16	32	32	330	12	24	25	34	1

(4) 中央市消防団緊急車両一覧

(ポンプ車)

(平成23年4月1日現在)

番号	分団	部	形式	登録番号 (山梨)			車 両	
							導入年	経過年数
1	田 富 第 1 分 団	第 4 部	C D—1	800	さ	2305	H12	11年
2	田 富 第 2 分 団	第 2 分団	C D—1	830	す	2119	H23	1年
3	田 富 第 3 分 団	第 10部	B S—1	830	す	3119	H20	3年
4	豊 富 地 区 分 団	—	水槽車	800	す	404	H24	0年
5	豊 富 第 1 分 団	第 1 部	C D—1	801	と	1	H15	8年
6	豊 富 第 1 分 団	第 2 部	C D—1	800	ち	2	H17	6年
7	豊 富 第 2 分 団	第 3 部	C D—1	88	そ	3795	H10	13年
8	豊 富 第 2 分 団	第 4 部	C D - 1	88	そ	631	H 8	15年

9	豊 富 第 3 分 団	第 5 部	C D— 1	800	つ	5	H 16	7年
10	豊 富 第 3 分 団	第 6 部	C D— 1	800	さ	2328	H 12	11年
11	玉 穂 第 1 分 団	第 3 部	C D— 1	88	す	6837	H 2	21年
12	玉 穂 第 2 分 団	第 7 部	C D— 1	830	つ	911	H 17	6 年

(5) 小型動力ポンプ一覧

(小型積載車)

(平成23年 4 月 1 日現在)

番号	分団	部	形式	登録番号 (山 梨)			車 両	
							導入年	経過年数
1	田 富 第 1 分 団	第 1 部	軽 車 両	80	あ	838	H 11	12年
2	田 富 第 1 分 団	第 2 部	軽 車 両	80	あ	1271	H 15	8 年
3	田 富 第 1 分 団	第 3 部	軽 車 両	880	あ	388	H 20	3 年
4	田 富 第 1 分 団	第 5 部	軽 車 両	880	あ	211	H 19	4 年
5	田 富 第 1 分 団	第 13 部	軽 車 両	880	あ	331	H 20	3 年
6	田 富 第 2 分 団	第 6 部	軽 車 両	880	あ	92	H 17	6 年
7	田 富 第 2 分 団	第 7 部	軽 車 両	880	あ	212	H 19	4 年
8	田 富 第 2 分 団	第 8 部	軽 車 両	80	あ	839	H 11	12年
9	田 富 第 2 分 団	第 12 部	軽 車 両	880	あ	332	H 20	3 年
10	田 富 第 3 分 団	第 9 部	軽 車 両	80	あ	1376	H 16	7 年
11	田 富 第 3 分 団	第 11 部	軽 車 両	80	あ	1150	H 14	9 年
12	田 富 第 3 分 団	第 11 部	軽 車 両	80	あ	837	H 11	12年
13	田 富 第 3 分 団	第 14 部	軽 車 両	80	あ	338	H 2	21年
14	田 富 分 団		軽車両(投光車)	80	あ	156	S 63	23年
15	豊 富 分 団		軽車両(投光車)	80	あ	915	H 12	11年
16	玉 穂 第 1 分 団	第 1 部	軽 車 両	80	あ	1108	H 14	9 年
17	玉 穂 第 1 分 団	第 2 部	軽 車 両	880	あ	330	H 20	3 年
18	玉 穂 第 1 分 団	第 4 部	軽 車 両	880	あ	465	H 21	2 年
19	玉 穂 第 1 分 団	第 5 部	軽 車 両	80	あ	1165	H 14	9 年
20	玉 穂 第 1 分 団	第 6 部	軽 車 両	80	あ	790	H 10	13年
21	玉 穂 第 2 分 団	第 8 部	軽 車 両	880	あ	466	H 21	2 年
22	玉 穂 第 2 分 団	第 9 部	軽 車 両	880	あ	389	H 20	3 年
23	玉 穂 第 2 分 団	第 10 部	軽 車 両	80	あ	1004	H 13	10年
24	玉 穂 第 2 分 団	第 11 部	軽 車 両	80	あ	1179	H 14	9 年
25	玉 穂 第 2 分 団	第 12 部	軽 車 両	80	あ	724	H 9	14年

○ 消防防災施設等整備計画

整備年度	事業内容	数量	配置場所	事業名等
平成24年度	照明付消防ポンプ車（ＣＤ－１型）	１台	玉穂第１分団第３部	
	自主防災会資機材整備事業	12団体	全域	
	災害備蓄品購入事業		全域	２年目
平成25年度	小型動力ポンプ付積載車	１台	田富第３分団第１４部	
	マンホールトイレ兼用防災備蓄倉庫	１棟	玉穂南小	下水道地震対策緊急整備事業
	防災備蓄倉庫（100㎡）	１棟	成島（玉穂庁舎）	消防防災施設等整備事業
	自主防災会資機材整備事業	12団体	全域	最終年
	災害備蓄品購入事業		全域	３年目
平成26年度	飲料水兼用耐震性貯水槽（60 t）	１基	布施	消防防災施設等整備事業
	防災備蓄倉庫（100㎡）	１棟	田富北小	消防防災施設等整備事業
	災害備蓄品購入事業		全域	４年目
	災害緊急用トイレ設置事業		田富北小	下水道地震対策緊急整備事業
平成27年度	防災備蓄倉庫（100㎡）	１棟	豊富小	消防防災施設等整備事業
	災害備蓄品購入事業		全域	５年目
	災害緊急用トイレ設置事業		玉穂総合会館	下水道地震対策緊急整備事業
平成28年度	防災備蓄倉庫（100㎡）	２棟	三村小、田富南小	消防防災施設等整備事業
	災害備蓄品購入事業		全域	継続
	災害緊急用トイレ設置事業		三村小	下水道地震対策緊急整備事業
平成29年度	水槽付消防ポンプ車（ＣＤ－１型）	１台	豊富第２分団第４部	
	防災備蓄倉庫（100㎡）	１棟	田富小	消防防災施設等整備事業
	災害備蓄品購入事業		全域	継続
	災害緊急用トイレ設置事業		田富小	下水道地震対策緊急整備事業
平成30年度	防災備蓄倉庫（100㎡）	２棟	田富中、玉穂中	消防防災施設等整備事業
	災害備蓄品購入事業		全域	継続
	小型動力ポンプ付積載車	１台	玉穂第２分団第12部	
	災害緊急用トイレ設置事業		田富中	下水道地震対策緊急整備事業

○ 応急給水用施設・資機材保有数

種 別	能 力	保有数	所 管
配水池	1,300.0m ³	1 基	水道課
飲料水兼用防火水槽	100.0m ³	1 基	総務課
飲料水兼用防火水槽	60.0m ³	1 基	〃
ろ水機	20.0m ³ / h	1 台	〃
ろ水機	1.5m ³ / h	3 台	〃
簡易給水タンク	1.0m ³	3 基	水道課
貯水タンク	4.0m ³	2 基	総務課
貯水タンク	2.0m ³	1 基	〃
貯水タンク	2.0m ³	1 基	水道課
ろ水機	1.0m ³ / h	1 台	総務課
給水車	2.0m ³	1 台	水道課
給水車	4.0m ³	1 台	管財課（温泉）
貯水のう	5.0m ³	1 基	総務課

○ 簡易ガス事業者の名称、所在地、供給区域等

（平成21年4月現在）

事 業 者 名	供給地点群名	地点数	所 在 地
関東グロリアガス(株)	雇 用 促 進 玉 穂 宿 舎	81	中央市井之口1112—6
	玉 穂 成 島 宿 舎	82	中央市成島字前田1140
(株) ミ ッ ウ ロ コ	鍛 冶 新 居 団 地	450	中央市山之神鍛冶新居街区128—1
	田 富 桜 団 地	275	中央市東花輪1351
	山 王 団 地	342	中央市東花輪山王200
	コ ナ ガ イ 玉 穂 団 地	165	中央市西新居河原40
三 ッ 輪 液 化 瓦 斯 (株)	田 富 団 地	92	中央市布施1106—2

○ 液化石油ガス貯蔵タンク施設

（平成21年4月現在）

事 業 所 名	タンク設置場所	貯蔵タンクの内容			備 考
		形状	設置数	最大貯蔵量	
山梨物流(株)本社事業所	中央市布施1357	横型	2	35 t	充てん所